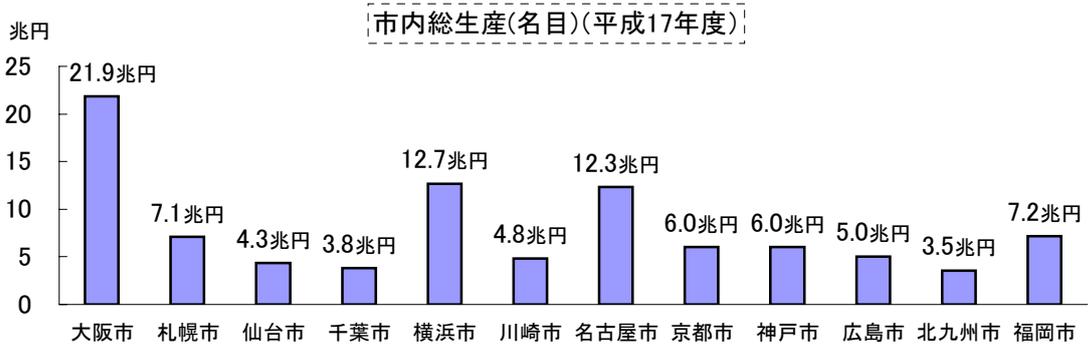


⑤大阪経済の現況

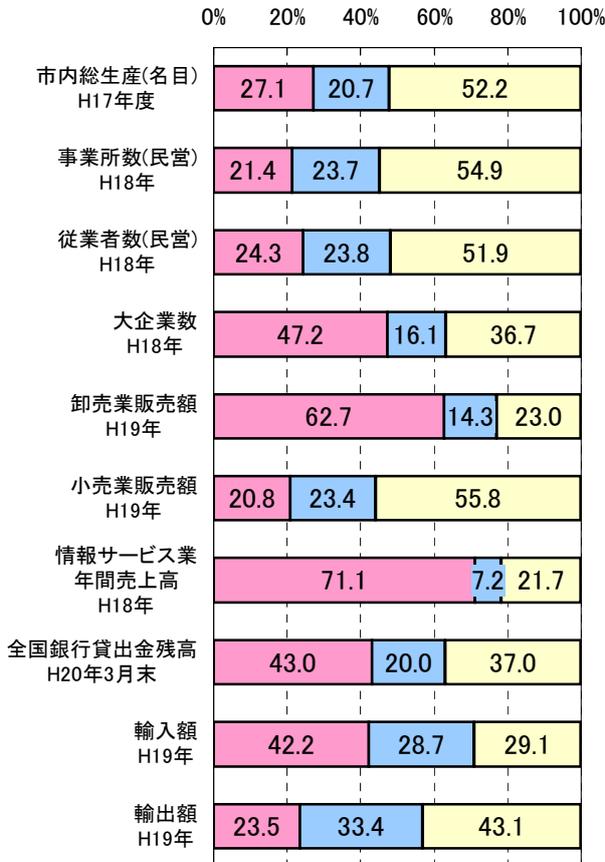
- 大阪都市圏の中核である大阪市の市内総生産(名目)は、21兆8,632億円(平成17年度)となっており、国内総生産(501兆7,344億円*)の約4%を占めています。
- 近畿圏(2府4県*2)においても、大阪市は域内総生産の約27%を占めるなど、経済活動が集中していることが分かります。

(*)暦年値 (*2)大阪府、兵庫県、京都府、和歌山県、奈良県、滋賀県の6府県



(*)内閣府「国民経済計算」、各都市「市民経済計算」

経済活動の規模(近畿内シェア)

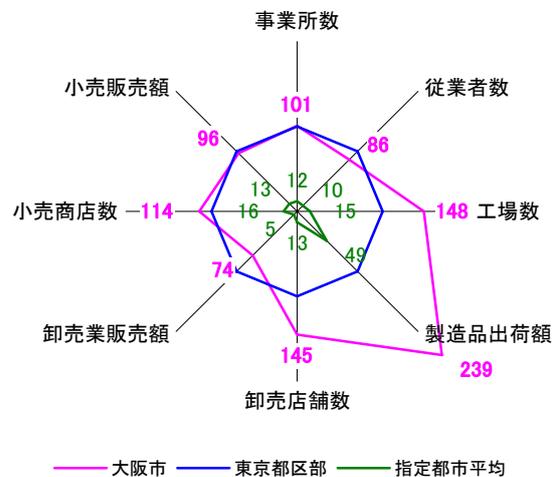


■大阪府(大阪を除く) ■大阪府(大阪を除く)

- 大阪市経済の特徴として、各種産業の集積密度が高いことがあげられます。

- 主要な産業・経済指標を単位面積当たりで換算した「密度」で比較すると、東京都区部に匹敵しています。

産業活動の密度の比較



資料：大阪の経済2008年版